

2021年9月16日
丸紅株式会社
株式会社みずほ銀行

ブロックチェーン技術を用いたサプライチェーンファイナンスの展開について

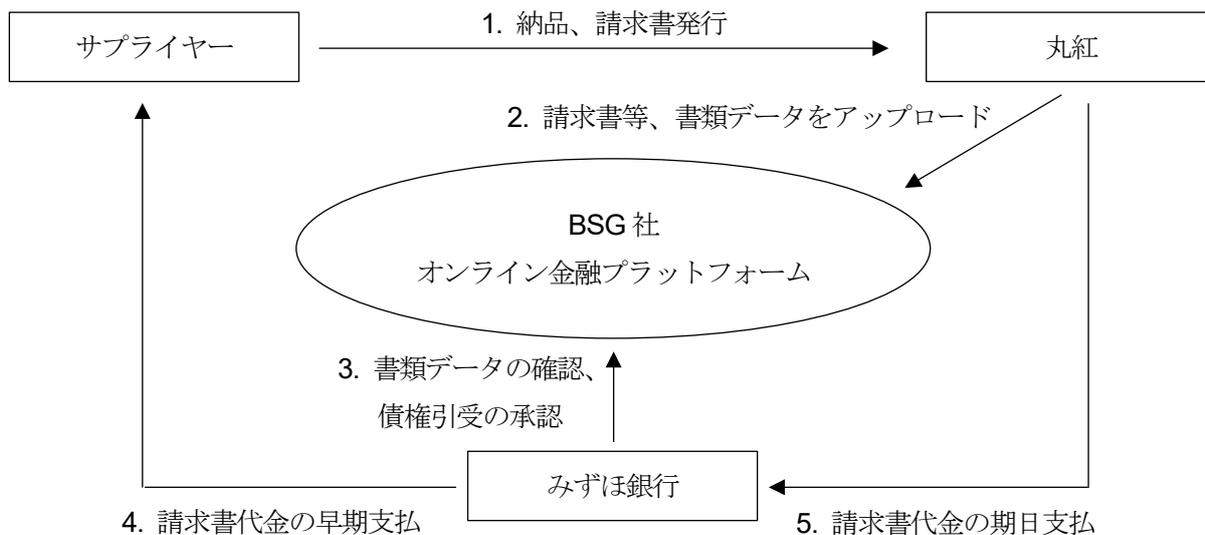
丸紅株式会社（以下、「丸紅」）と株式会社みずほ銀行（以下、「みずほ銀行」）は、丸紅の業務提携先であるシンガポールの **Blockchain Solutions Pte. Ltd.**（以下、「BSG社」）と構築したブロックチェーン技術を用いたオンライン金融プラットフォーム（以下、「本プラットフォーム」）を通じ、丸紅の仕入れ先（以下、「サプライヤー」）に対するサプライチェーンファイナンスを実行しました。

本プラットフォームでは、データの耐改ざん性を担保することで、オンライン上のデータを基にサプライチェーンファイナンスの利用申請・承認が実行出来るようになり、従来の金融機関との取引におけるオリジナルの貿易書類の受け渡しプロセスと比べ、サプライヤーからの早期現金化ニーズに応えることが可能となります。今回、丸紅の取引先である電気自動車用機器メーカーに対し、初めての取引を2021年9月8日に完了しました。今後も、本プラットフォームによるサプライチェーンファイナンス取引を拡大していく予定です。

丸紅は、次世代事業開発のテーマの一つとして、ブロックチェーン技術の活用に取り組んでいます。本プラットフォームの他、サプライチェーンにおける流通の透明性・安全性確保のため、ブロックチェーン技術を用いたトレーサビリティシステムの構築にも取り組んでおり、今後もサプライチェーンにおける取引の効率化や付加価値の創出に努めていきます。

みずほ銀行は、グループの5ヵ年経営計画で掲げる「次世代金融への転換」に向け、デジタルイノベーションへの取り組みや外部との積極的な協働を加速させています。取引先との協働により、ブロックチェーン技術を利用したサプライチェーンファイナンスや貿易取引などの知見を高め、より効率的で透明性が高く、多様な資金調達・決済手法の提供に努めていきます。

【本取引図】



【取引フロー概要】

1. サプライヤーは丸紅に商品を納品、請求書を発行。
2. 丸紅はオンライン金融プラットフォーム上に請求書等の書類データをアップロード。
3. みずほ銀行はアップロードされた書類データを確認、債権引受をプラットフォーム上で承認。
4. みずほ銀行はサプライヤーへ請求書代金の早期支払を実施。
5. 丸紅は期日に請求書代金をみずほ銀行へ支払い。

<BSG 社概要>

会社名 : Blockchain Solutions Pte. Ltd.
 本社所在地 : シンガポール
 設立 : 2016 年
 代表者 : Koo Cher Chiang
 事業内容 : ブロックチェーン技術を活用したアプリケーションの開発

以上